

丹波篠山市入札監視委員会議事録概要書
(令和 7 年度 第 1 回)

開催日	令和 7 年 8 月 6 日 (水)		
開催場所	丹波篠山市役所本庁舎 3 階 301 会議室		
出席委員	委員長 東 泰弘 委員 澤 雅史、原田裕史、酒井扶美、大槻智美		
審議対象期間	令和 6 年 10 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日		
抽出案件	総件数 6 件	(備考)	
一般競争入札	3 件	市長部局	一般競争入札 1 件 指名競争入札 2 件 随意契約 1 件
指名競争入札	2 件	教育委員会部局	一般競争入札 1 件
随意契約	1 件	上下水道部局	一般競争入札 1 件
委員からの意見・質問	<p>【箱谷地区 配水管布設替工事】 1. 3 者が最低制限価格に近い金額で入札しているが、本件は積算が行いやすい工事であるか。</p> <p>【市立篠山養護学校 屋内運動場空調設備改修工事】 2. 応札者のうち 3 者はいずれも最低制限価格を下回り、おむね類似した金額で入札していたため失格となった。最低制限価格が設計額に基づくことは承知しているが、これらの入札者は設計額を下回る水準で施工が可能であったのではないかという疑念を抱いている。具体的には、当該 3 者は事業者とメーカーとの関係等により仕入れルートが一般よりも安価である可能性があることから、積算基準上の問題はなかったのか。</p> <p>【市道福住西野々線 道路美装化工事】 3. 入札金額が同額であったため、くじにより落札者を決定した件について、同一の積算基準で算出している場合に、このような事態が生じ得るのか。また、くじの運用方法はどのようになっているのか。</p>		

	<p>【旧保健センター 大規模改修工事】</p> <p>4. 第 3 回入札までの予定価格と入札金額の間に大きな差異が生じている。原因として積算の根拠に問題があるのではないかと考えているが、見解を伺う。</p> <p>【1001/639 後川新田 頭首工 災害復旧工事】</p> <p>5. どのような災害によるもので、どのような工事を行ったのか。</p> <p>【市立古市小学校調理室他 屋根改修工事】</p> <p>6. 第 1 回、第 2 回入札ともに予定価格を上回っているとのことであるが、金額は近い水準で推移していたのか。</p>
<p>委員からの意見・質問に対する回答</p>	<p>【箱谷地区 配水管布設替工事】</p> <p>1. そのとおりである。土木工事および舗装工事については、市が公表している見積単価を設計書に反映した上で計上している。そのため、見積額とほぼ一致する見込みである。場合によっては、見積額と同額になることも想定される。</p> <p>【市立篠山養護学校 屋内運動場空調設備改修工事】</p> <p>2. 設計書は原則として明確な根拠に基づき作成している。設計にあたっては標準的な手続きに従い、市販の「建設物価」や「建設コスト」等を参照しつつ、賃金や資機材価格の動向を踏まえて実勢価格を反映している。これらの市販資料は市場動向を逐次反映する有用なデータであり、設計に誤りはないと考えている。ただし、本件においては機械設備費が設計金額に占める割合が大きく、入札者によっては仕入れルートや調達条件により価格を下げる余地があることは認識している。一方で、不公正なダンピングを防止する観点から予定価格の不当な低下は容認できないため、最低制限価格を下回る入札は失格とした。</p>

【市道福住西野々線 道路美装化工事】

3. 電子入札においては、入札参加業者が入札金額と任意の 3 桁の数字を入力する仕組みを採用している。入力された 3 桁の数値は公表済みの計算式に基づき処理され、システムにより落札者が自動的に決定される。これは入札参加業者による恣意的な操作による不平等を回避し、公平性を確保することを目的としている。なお、同一の積算基準による算出であっても端数処理や提示条件などにより同額の入札となることはあり得る。その場合には、上記のくじ方式 (参加業者が提出した 3 桁の数値を用いたシステム処理) により公平に決定している。

【旧保健センター 大規模改修工事】

4. 第 1 回から第 3 回までの入札結果を踏まえ、第 4 回入札を執行するにあたり、設計の一部を見直した。従来使用していた単価を見直し、最新の設計単価に置き換えた。直近の市場実勢を反映する観点から建設資材や労務の単価を改定した、従前と比較して単価が上昇した項目がある。次に、これまで第 1 回から第 3 回入札までは、建設コスト情報や建築施工単価のうち採用すべき最低値を基準に算定していた箇所が一部に存在したが、本見直しでは地域性や市場動向を勘案して積算を行った。

【1001/639 後川新田 頭首工 災害復旧工事】

5. 令和 6 年 11 月 1 日から 2 日に発生した豪雨により、当該頭首工が被災し営農に支障が生じた。そのため、国庫補助を受ける災害復旧事業として復旧工事を実施した。対象施設は農業用水を取水する頭首工であり、当初は取水口が二箇所存在したが、うち一箇所が被災して機能を喪失したため、恒久的な復旧工事を行い、取水機能の完全な回復と再発防止を図った。

【市立古市小学校調理室他 屋根改修工事】

6. 第 1 回入札の参加者は 5 者であり、予定価格 (税抜) は 442 万円、最低入札額は 475 万円であった。第 2 回入札

様式第 8 号 (第 9 条関係)

	の参加者は 6 者であり、予定価格 (税抜) は 410 万円、最低入札額は 420 万円であった。
委員会による意見具申 又は勧告の内容	抽出案件については、すべて適切に執行されている。